

授業科目 身体障害作業療法学III

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	作業
今 西 里 佳		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【概要・一般目標：G10】 パーキンソン病、ALSなどの神経難病および呼吸器疾患、循環器疾患、糖尿病、熱傷といった内部障害患者に対して作業療法を実施するために、その病態を理解した上で、作業療法の目的、治療戦略やその実際の方法を学習する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. さまざまな疾患の病態と臨床経過を述べることができる 2. 神経難病に対する作業療法アプローチの目的について列記することができる 3. 内部障害に対する作業療法アプローチの目的について列記することができる 4. ターミナルにおける作業療法アプローチの目的について列記することができる 5. 神経難病に対する作業療法の実際を説明することができる 6. 内部障害に対する作業療法の実際を説明することができる					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	イントロダクション			1	講義
2	神経難病の病態とその臨床経過 その1			1	講義
3	神経難病の病態とその臨床経過 その2			1	講義
4	内部障害の病態とその臨床経過 その1			1	講義
5	内部障害の病態とその臨床経過 その2			1	講義
6	ターミナルの臨床像			1	講義
7	神経難病に対する作業療法の実際	その1	パーキンソン病	2, 5	講義
8	神経難病に対する作業療法の実際	その2	ALS, MS	2, 5	講義
9	神経難病に対する作業療法の実際	その3	SCD	2, 5	講義
10	内部障害に対する作業療法の実際	その1	呼吸器疾患	3, 6	講義
11	内部障害に対する作業療法の実際	その2	循環器疾患	3, 6	講義
12	内部障害に対する作業療法の実際	その3	糖尿病	3, 6	講義
13	内部障害に対する作業療法の実際	その4	熱傷	3, 6	講義
14	ターミナルにおける作業療法の実際			4	講義
15	まとめ			1～6	講義
【使用図書】		<書名>		<著者名>	<発行所> <発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		高次脳機能障害学		石合純夫	医歯薬出版 2003
		高次脳機能障害マエストロシリーズ(4) リハビリテーション介入		鈴木孝治 他	医歯薬出版 2006
参考書					
その他の資料					
【評価方法】			【履修上の留意点】		
出席と定期試験の結果を総合的に判断する					